

ヨハネの福音書 第14章 6節

「イエスは彼に言われた。『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。』」

2020年の初頭から世界は暗中模索、迷走、混沌の状況が続いている。見えない感染症への対応があらゆる分野で、待ったなしで行われている。医療、福祉、公衆衛生、社会経済、感染科学界総動員で立ち向かっている。

感染症と重なり、政策に対する要求が運動となり、ある国はこの機会を捉え外交攻勢をかけている。国々に潜んでいた差別や貧困問題があぶり出されている。隠蔽された社会の病や弱点がマグマのように噴き出ている。

各国は感染症拡大防止のため、様々なガイドラインを試みている。しかし、それでも、なかには自分の思うまま生活したいと、無頓着に飲食、レジャーを楽しむ。好きなように、やりたいように過ごしたいからである。

自分が道だと妄想し、思うがまま突き進んでいる者に言われる。「わたしが道です。」あなたには道はありません。あると思い込んでいるだけで、無いと言われる。迷走する、あなたに「わたしが道」とイエスは言われた。